

## 「横浜市公共施設等総合管理計画」を策定しました！

令和4年6月に策定した「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」を踏まえ、公共施設（公共建築物及びインフラ施設）の計画的かつ効果的な保全や更新等を推進し、公共施設の適正化を図るため、既定の横浜市公共施設管理基本方針を改定し、横浜市公共施設等総合管理計画を策定しました。

9月27日に公表した素案について、市民の皆様からいただいた様々なご意見（47名、99件）等を参考に検討を加え、確定版をとりまとめました。

なお、素案に対して市民意見募集でいただいたご意見をまとめた「市民意見募集の実施結果」を11月末に公表しています。



### 公共施設等総合管理計画の概要

#### 1章 位置づけ

対象施設、計画期間、計画策定年度及び改訂年度などを記載しています。

#### 2章 公共施設を取り巻く状況と課題

2065年までの公共施設の保全更新コストの長期推計などを記載しています。

#### 3章 基本方針とマネジメント3原則

公共施設が提供する機能・サービスを持続的に維持・向上させるため、公共施設の適正化を図ります。

#### 4章 目標の設定

##### ・公共施設の目標耐用年数

公共建築物 築70年以上 / インフラ施設 RC造 築100年以上、S造 70年以上

##### ・公共建築物の規模効率化目標

2021年度末に対し、総床面積を2040年には現状より増やさず、2065年には少なくとも1割を縮減

#### 5章 再編整備の方針（公共建築物）

建替え等の機会に複数の施設で検討し、公共施設の適正化を図り、地域コミュニティの活性化を目指します。

#### 6章 主な公共建築物の適正化の方針

3章で定めた公共施設の適正化について、主な公共建築物の方向性を示しています。

#### 7章 主なインフラ施設の適正化の方針

3章で定めた公共施設の適正化について、主なインフラ施設の方向性を示しています。

#### 8章 推進体制

マネジメント3原則に資する取組状況を確認していきます。

#### 参考 用語集

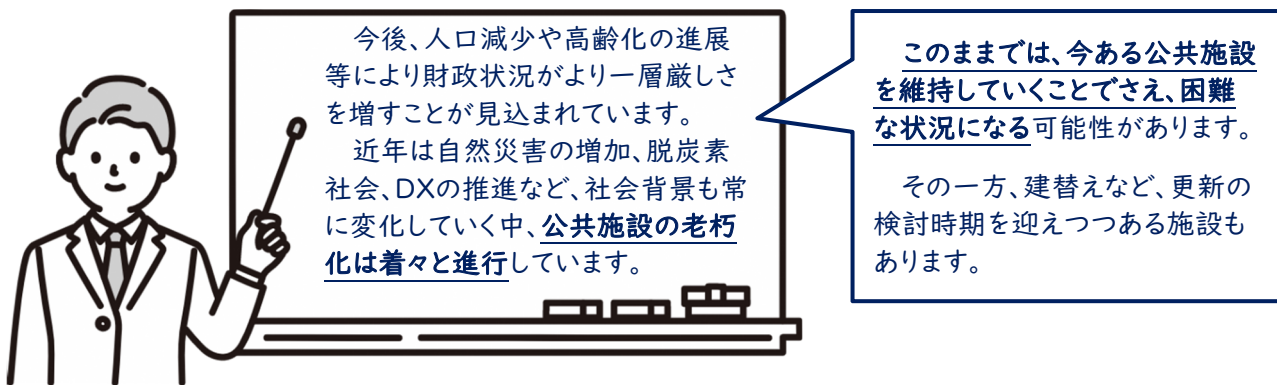
当計画における用語の意義・解説を記載しています。

#### 市民意見募集の実施結果

市民意見の結果概要を掲載しています。



## 策定のねらい



このような状況においても、将来にわたり、公共施設が安全な状態を保ち、かつサービスの提供を維持・向上するため、総合管理計画を策定しました。

これからは長寿命化を図るだけでなく、地域特性や将来を見据えたニーズを検証し、再編整備等の機会を捉え、着実に公共施設の適正化を推進していきます。



## 素案からの主な修正内容

- 1章「体系図」本編 p2、3章「脱炭素社会の実現と取組」本編 p12  
体系図に横浜市地球温暖化対策実行計画（市役所編）と横浜 DX 戦略を追加しました。併せて素案では「脱炭素化社会の実現」としていた項目を「脱炭素社会の実現と取組」とし、具体取組を例示しました。
- 2章「担い手の状況と取組」本編 p11  
素案では「担い手の状況」としていた項目を「担い手の状況と取組」とし、働き方改革の支援等を追記しました。
- 3章「公共施設のマネジメント3原則」本編 p13  
コラムを追加し、サービスの維持・向上とダウンサイジングの想定イメージの一例を記載しました。
- 3章「マネジメント3原則と連携する取組」>「耐震化等による防災機能の強化」本編 p23  
エネルギーの分散化の旨を追記しました。
- 3章「マネジメント3原則と連携する取組」「市内企業等のPPP/PFI事業への参画促進」本編 p23  
「市内企業等のPPP/PFI事業への参画促進」を追加し、公共建築物の整備・運営に関する勉強会等を開催し、市内中小企業等を支援していく旨を記載しました。

上記のほか、字句修正などを行うとともに、より分かりやすくなるよう用語集を追加しました。

## 公共施設等総合管理計画本編の閲覧について

横浜市のウェブページに掲載しています。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/kokyo/minna/sogokanri.html>

下記の場所で配架予定です。（令和5年1月）

- 各区役所広報相談係
- 市民情報センター（横浜市庁舎3階）
- 横浜市図書館

### お問合せ先

財政局公共施設・事業調整課保全・利活用計画担当課長 古檜山 匡和 Tel 045-671-2027